



「熊本県学力・学習状況調査」の結果から・・・



去る12月3・4日に「県学力・学習状況調査」が行われました。3年生以上が対象で、国語と算数、そして質問紙調査に取り組んだ結果が先日届きました。

本校の正答率を熊本県の平均と比較すると、国語は1学年だけしか上回ることはできなかつたのですが、算数では2学年で上回ることができました。しかし、私自身が重点的に着目したいのは、「経年変化」についてです。これは「昨年度に比べて、どれだけ伸びたか」ということです。ただ単に県や全国の平均値と比べてどうのこうののではなく、

ひとつの集団がどれくらいこの1年間で頑張ったかということ褒めてあげたいのです。この観点からすると、昨年度より国・算ともに伸びている学年や、何も答えていない「無答率」が大幅に改善されている学年もありました。また、昨年度の課題であった「ノートを書いていないと工夫をしている」児童や「テストで間違えた問題を見直す」児童は、すべての学年において昨年度よりも上回っていました。さらに「先生はまちがえたり分からないことを分かるまで説明してくれる」や「自分なりに努力したことがうまくいってうれしかった」と答えた児童は約90%に上っており、学校としての課題はあるものの、子どもたちの意識は高まっています。個人の結果については、ご家庭に持ち帰らせますので、お子様と一緒にご覧ください。

形を変えて送別会

3月12日(金)の送別遠足をどうか開催できないかと思案中、国だけでなく県独自にも緊急事態宣言が発令され、中止と決定しました。

その直後、2月17日には解除するとの報道がありました。県内の感染状況に右往左往する状況ですが、感染防止対策を徹底することを確認し、6年生とのお別れの場である送別遠足を復活させることとしました。

とはいえ、校外へ出かけるのではなく、換気の必要ない運動場で「お別れの会」という形に変えて行います。よって弁当ではなく、給食です。

在校生の卒業式への参加は、今年も残念ながら叶いませんので、せめて当日は全校児童で楽しみたいです。

在校生から6年間頑張った卒業生への感謝の気持ちを伝え、卒業生からは在校生へのエールを交わす、大切な時間にしたいと思います。

新入生"保護者"説明会を行いました

2月12日(金)の午後から、来年度入学予定の保護者の皆様を対象に説明会を行いました。本来であれば「新入生1日体験入学」として、上級生を中心に新1年生に小学校の紹介をしていくはずでしたが、ここでも感染防止対策のため、急遽保護者の方だけへの説明となりました。入学予定の15名全員のご家庭に参加いただき、小学校入学に当たっての準備物や、学校からのお願いをさせていただきました。



加えて、参加できなかったお子様向けに、学校紹介の「リーフレット」と、学校での1日の生活の様子がわかる「テキスト」を、新たに準備させていただきました。保護者の方がお子様と一緒に楽しくご家庭で見分けるよう、写真をたくさん使って紹介しています。

また、県義務教育課から緒方登志子スーパーバイザーをお招きして、「基本的生活習慣にこだわる理由」と題し、「やる気スイッチ」を入れることの大切さなど、先生の体験談も交えながらご講演いただきました。

真新しいランドセルを背負った15名のみなさんと4月に会えることを、本校職員一同、楽しみに待っています。

みなさんは、全国信用組合中央協会が毎年募集している「小さな助け合いの物語賞」をご存じですか？実は私も初めて知ったのですが、第11回目の今年、その「しんくみ大賞」を受賞したのが「あたたかな小さい手のリレー」という作品です。投稿した山崎浩敬さんが視覚を奪われ、復職に向けリハビリ施設で訓練を受ける際の通勤バスでの出来事が綴られています。ある小学生の女の子の親切が、次から次へとバトタッチされていくという心温まる実話です。ぜひ、ご家庭でも話題にしてください。

3月の行事予定

- 5日 学級懇談会(授業参観はありません)
- 12日 送別遠足(校内で行います)
- 23日 修了式(6年生)
- 24日 卒業式(6年生のみ)
- 25日 修了式(1~5年生)
- 26日~ 春休み(~4/7)
- 30日 退任式



※ 小野部田小学校のホームページに、「日々のつぶやき」として、学校生活のとある場面や、ちょっとしたエピソードなど、随時アップさせて頂いていますので、ぜひご覧ください。